

RI2820地区

水海道ロータリークラブ



世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度 RI会長
K. R. ラビンドラン 氏

例会予定 1月13日 新年会 幸すし 18時より
1月20日 外部卓話 保延輝文様

VOL. 53 No. 23(通算No. 2464)

2016年 1月 6日(水) 例会プログラム

点 鐘
君が代・ロータリーソング
ビジター紹介
出席報告
SAA報告
諸報告
幹事報告
会長挨拶
会員卓話 瀬戸隆海会員



クラブ創立当初のバナーは、ロータリーのマークに「水」の字をあしらったものでしたが、創立10周年当時、バナーを変えたいという意見が出て、研究検討の結果出来たものが現在のものです。鬼怒川と小貝川にはさまれた水海道は、昔から水路を利用して、江戸に通じる要地として繁栄し、川との関わり合いの深い所です。

鯰は「如拙」の「瓢箪鯰」にあるよう、また幸を招く魚として、川魚の代表的な魚です。この「鯰」と「川」が当地の特色をもっとも的確に表すだろうと云うことで、東京女子美術学校講師であった増淵淳子先生が両川の清流に黄金の鯰を配して図案化したものです。

2015-2016年度 会 長 海老原良夫 幹 事 松崎隆詞

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3F

TEL0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitsukaido-rc.jp/>



1月は職業奉仕月間

例会報告 VOL. 53 No22(No. 2463) 12月16日(水)晴れ (司会 石井康弘委員長)

本例会での主な事項

◎会長挨拶

◎会員卓話 鈴木邦彦会員

ビジター

第2550地区 真岡ロータリークラブ 会長 田村浩次様
幹事 久保康夫様
スマイル委員長 見目良一様

米山奨学生 レンゴゲニさん

誕生祝

《ご夫人》五木田(利)会員

諸報告

社会奉仕・ロータリー財団合同セミナー報告 五木田利明社会奉仕委員長

12月13日(日)にロータリー財団と合同セミナーが開催され出席して参りました。資金管理、グローバル補助金、ポリオ、財団寄付についての報告。また当分区よりは龍ヶ崎中央RCの発表がありました。

お見舞い金贈呈 第2550地区 真岡ロータリークラブ様より



9月10日の水害に際しましてお見舞い申し上げます。また市民の皆様にもお見舞い申し上げます。当地区でも、県北並びに県南におきまして被害がありました。その際に広島県の三原ロータリークラブ様より当クラブへ義援金が届きました。幸いにも真岡市では被害がありませんでした。理事会においてその義援金を水海道ロータリークラブさんへお届けしようとなり、本日お持ちいたしました。

三原ロータリークラブさんとは、30周年の野球大会で対戦をしたクラブでした。その後広島におきましても災害があり、義援金を贈ったことによりこの度当クラブに対しまして義援金が送られてきた次第です。復興には、まだ時間もかかり心が折れるようなこともあるかもしれませんが、頑張ってください。

米山奨学生 レンゴゲニさんより一言

こんにちは。先日「母と暮らせば」の映画を見てきました。その映画をみて、17年間母と一緒に暮らしてきましたが、これからもずーっと変わらないと思います。子供として何かをしたいと思っていますが、親孝行とはなんですか？今、考えています。

2015年もあと2週間です。この一年皆さんと会えて良かった。来年も宜しくお願いします。



幹事報告 松崎隆詞幹事

週報受理クラブ 水戸RC、水戸西RC、水戸東RC、水戸南RC
例会変更通知 竜ヶ崎RC 12月29日(火)休会、1月5日(火) 18時より 松泉閣
藤代RC 12月28日(月)・1月4日(月) 休会
12月24日(木)18時より ザ・クレストホテル柏(取手RCと合同)

1月は職業奉仕月間

牛久RC 12月28日(月) 休会、1月4日(月) 19時より 山水閣
稲敷RC 12月26日(土)18時より 成田東武ホテルエアポート、
12月31日(木)休会
龍ヶ崎中央RC 12月18日(金) 19時より 成田ヒルトンホテル

臨時理事・役員会報告

1. 退会について……青木正弘会員
2. 欠員理事について……職業奉仕副委員長の古矢 満会員を委員長とし、理事とする。
……………承認されました……………

会長挨拶 海老原良夫会長 12月16日「水に流して」



本年9月の未曾有の大水害で財産も相も変らぬ日常も「水に流して」失くしてしまった被災者にとって今後は「水に流して」という言葉を遣うことは些か抵抗感を覚えることになるでしょう。

悲痛な体験が透けて見える言葉はその後の人生でその言葉を遣うことができなくなるようなようです。

……かつて空襲に焼かれた後の日、妹を背負ってよく見入った蛍の群舞が忘れられず、以来、『自分は唱歌「蛍の光」を歌えなくなった』と述懐していた方がお

りました。

代表作でアニメ映画にもなった『火垂る(ほたる)の墓』は彼の体験に基づいていました。

終戦の年、彼は神戸空襲で家を焼かれ幼い義妹と福井県へ身を寄せました。だが妹はやせ衰えて栄養失調で死んでしまいます。小さな遺体を田んぼの中の石のかまどで茶毘に付すと指の先ほどの骨しか残らなかったということでした。……

野坂昭如が85歳で亡くなりました。直木賞作家というのがわかりやすい肩書きでしたが縦横自在な顔がありました。根っこにあったのは、昭和ひとけた世代の反骨心と正義感であったといえるでしょう。『型破りと過激』が絵になる人でした。

私は今般の水害被災者として今後「水に流して」という言葉は遣いづらくなりました。

しかし「水に流して」という言葉は相対する言葉と組み合わせると人生訓となります。

「水に流して」の対極にある言葉とはなにか、たとえば「刻む」なら、こうなります。

『かけた情けは水に流して、受けた恩は心に刻む』

私たち水海道 RC は、このたび全国のロータリアンから寄せられた『恩を心に刻み』今後のロータリアンライフを全うせねばならぬ宿命を負うこととなりました。

会員卓話 鈴木邦彦会員 インフルエンザについて



・インフルエンザの症状

インフルエンザはかぜ症候群の一つであるが、全身症状や高熱を伴う点が普通の感冒と異なる。典型症状は、突然の発症・38℃以上の高熱・上気道炎症状。呼吸器症状・全身症状である。典型的症状を呈さないケースも少なくない。特に高齢者では、微熱にとどまることが稀ではない。

インフルエンザに随伴する異常行動が起こることがある。特に10歳代の子供に起こる。

事故発生を未然に防ぐためには、患児の厳重な観察が必要であると思う。

・インフルエンザの診断

インフルエンザは臨床症状のみでの診断は必ずしも容易ではなく、迅速診断キットが有用である。

キットは年々改良され、また検体採取者の技量も上がってきて、感度・特異度ともに向上してきている。但し、発症早期のウイルス量が少ない時期には迅速診断キットが、陰性で半日～1日後に陽性化することがある。

1月は職業奉仕月間

・ワクチン

インフルエンザ予防の基本はワクチンである。

ワクチンの予防効果に疑問を持つ人もいるが、全般的にはワクチン接種群の方が非接種群よりインフルエンザ発症率が低く、ワクチンは有効と考えられている。

「接種したからといって100%インフルエンザに罹らずにすむということではない」が罹患しても重症化予防が期待される。このようなことから、積極的に接種したのが望ましい。

ワクチンを注射していると副反応が起こることを恐れて接種しない人もいるが、ワクチンの副反応としては局所反応で、殆どで一過性である。

ワクチンの適応は、予防接種法で推奨されている者、即ち65歳以上の高齢者・60～64歳で基礎疾患を有する者(心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能不全など)であるが、医学的に接種が不適当な者を除けば、インフルエンザ発症と重症化を防ぎたい者すべて(特に重症化や合併症のリスクが高い者の家族や医療従事者など)が任意接種を考慮するとよい。

接種不適当者は「明らかな発熱(通常37.5℃を超える場合)を呈する者・重篤な急性疾患に罹っていることが明らかな者・予防接種液の成分によってショック、アナフィラキシーを起こしたことが明らかな者・その他予防接種を行うことが不適当な状態にある者」等である。

抗インフルエンザ薬には、経口・吸入・点滴注射・長期作用型吸入の4種類がある。

・感染対策

インフルエンザウイルスは水分を含んでいるので、2m以上は飛ばないとされており、従って空気感染はしない。

インフルエンザ拡散の阻止には、感染経路の遮断と感染者の隔離が必要である。

インフルエンザウイルスは解熱しても数日間残存する。学校・幼稚園・保育園では、解熱後最低2日間は休ませる。

・学校保健安全法

インフルエンザの流行は、学校内感染は非常に大きな役割を果たしている。学校・幼稚園・保育園では、第一罹患者に続き短期間に連続的に感染が広がる。

罹患者の出席停止や学級閉鎖、休校は感染拡大の抑制に有効とされている。

学校保健安全法では、インフルエンザを発症した後5日経過し、かつ解熱した後2日(幼児では3日)を経過するまで。日数の数え方は、その現象が見られた日は算定しないで、その翌日を第一日とすることになっている。しかし、医師が感染の恐れがないと認めたときは、この限りではないとされている。

・家庭内感染

インフルエンザの流行に家庭内感染は大きな役割を果たしている。家庭内での感染率を低下させるためには、発端者への早期治療と他の家族への接触機会を減らすことが重要である。患者の隔離、患者へのマスクの着用は一定の効果があることは定まっている。患者以外の家族の通常マスク着用・うがい・手洗いの効果については、評価は定まっていない。

出席報告 荒井孝典委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メーク	出席率
55名	41名	14名	0名	7名	87.27%

ニコニコボックス 染谷秀雄委員長

入金計 58,000 累計 1,055,000

この度の水害に対しましてお見舞い申し上げます。 真岡ロータリークラブ様

誕生祝御礼《ご夫人》五木田(利)会員

本日は前期最終例会です。大トリは鈴木彦会員の卓話です。よろしくお見舞い申し上げます。海老原会員
大変な年でした。皆様ご協力ありがとうございました。 松崎会員

1月は職業奉仕月間

一年間お世話になりました。 鈴木(邦)会員

皆様一年間お世話になりました。来年もよろしくお願ひ致します。 五木田(益)・五木田(裕)・斎藤・染谷(秀)各会員 和久事務局

今年一年大変お世話になりました。 武藤・細野・荒井 各会員

今年はお世話になりました。 秋田会員

一年間お世話になりました。またネームプレート忘れしました。 島田会員

本年最後の例会です。皆様にはいろいろお世話になりました。 鈴木(勝)会員

今年もお世話になりました。来年は良い年でありますように！ 熊谷会員

皆様一年間大変お世話になりました。来年が良き年になりますように！！ 青木(英)会員

NHK、ゆく年くる年で、中継が入ることになりました。 瀬戸会員

本年はいろいろな年でございました。来年は「申年」です。「悪いことが去る」という意味もございますので、何卒宜しくお願ひ致します。 石井会員

いろいろ大変なことがありましたが、皆様良いお年をお迎へください。 石塚(克)会員

海老原会長・松崎幹事、大変な前半でした。後半は無事に過ごしたいと思ひます。 大串会員

一年間いろいろなことがありました。お疲れ様でした。来年も宜しくお願ひ致します。 北村(英)会員

その他 北村(陽)会員

皆様にお世話になり、ご指導頂きながら20年6ヶ月在籍させていただきました水海道ロータリークラブを、不本意ながらも退会させていただきます。これまでのご厚情に感謝申し上げます。今後は外側から水海道ロータリークラブの応援団として頑張ります！！有り難うございました。 青木(正)会員

例会欠席しました。 山牟田会員

会報委員会 二本松恭行委員長 亀崎徳彦副委員長 本橋美章委員

贈り物を分かち合う

親愛なるロータリアンの皆さん、カナダ軍がオランダを解放した 1945 年、この国は飢餓の淵にありました。飢えに苦しむ多くの人を見て、とりわけ子どもたちに心を動かされ、その年、アペルドールン(オランダ中央東部の都市)近郊に配属されていたカナダ人の兵士四人は、できる限り多くのオランダの子どもたちにとって特別なクリスマスにしてあげようと決めました。

四人は仲間の兵士から、チョコレート、ガム、キャンディー、漫画本などを集めて回りました。軍務の合間には、木材と針金でおもちゃのトラックを作り、配給されたたばこを闇市へ流したお金で人形を買いました。それぞれが母国カナダにいる家族に思いを馳せつつ、今自分たちにできるのは駐留地オランダの子どもたちのクリスマスを楽しめるものにするのだと信じ、心血を注ぎました。

12月1日には、プレゼントの詰まった4つの袋の準備が整い、その兵士たちは25日が来るのを心待ちにしていました。しかしその2日後、彼らはクリスマスを待たずして12月6日に母国へ引き揚げるとの指令を受けたのです。カナダに帰るのをうれしく思いながらも、複雑な心境の兵士たちは、用意したプレゼントを現地の児童養護施設に預け、クリスマスに子どもたちにかけてもらうことにしました。

オランダをたつ前夜、四人の兵士は児童養護施設へ向かいました。そのうちの一人は白ひげを付け、赤い帽子をかぶりました。その途中、彼らは、クリスマスまでまだ数週間もあるというのに、教会の鐘の音を耳にし、家々に明るく灯がともっているのを見て驚きました。ブーツで雪をザクザクと踏んで児童養護施設に近づくと、窓越しに二十数人の子どもたちが夕食を囲んでいるのが見えました。戦争が終わって2~3か月のことです。食料はまだ不足していてわずかな量の食べ物しかなく、子どもたちの顔は青白く、やせ細っていました。

サンタクロースに扮した兵士が、力強く、ドアを3回ノックすると、まるで魔法のように、子どもたちのざわめ

1月は職業奉仕月間

きが静まり返りました。ドアを開けた神父は驚きを隠せない様子で、続いて出てきた子どもたちは歓声とともに、サンタクロースの格好をした兵士の元へ駆け寄りました。クリスマスまで3週間ありましたが、オランダでは「シタクラース」が、まさにその日、聖ニコラスの日の前夜、12月5日にやってくるのです。

それから1時間ほど、子どもたちは喜びを抑えきれずに大騒ぎをしていました。プレゼントを開けて、お菓子をほおぼり、人形を大切に抱きしめました。最後の木製のトラックとチョコレートは、辛抱強く順番を待ち続けていた小さな男の子の手に渡りました。その子は兵士たちにお礼を言うと、神父に向かってオランダ語で何かをささやきました。神父が笑顔で相づちを打つを見て、兵士の一人が尋ねました。「その子は何て言ったんですか？」

神父は目に涙を浮かべて言いました。「きっと来てくれるって信じてた」とあの子は言いました」

人々に喜びをもたらすことによって、自らが犠牲になることはありません。それどころか、喜びは増していくのです。贈り物を贈り合うこのシーズン、私たちはほかの人々と分かち合うことで、与えられてきた贈り物を増やそうではありませんか。クラブ、そしてロータリー財団を通じて、思いやり、優しさ、寛容の心をもって活動することで、世界へのプレゼントになり、いつまでもそうあり続けましょう。

K. R. RAVINDRAN
PRESIDENT, ROTARY INTERNATIONAL

Copyright 2003-2014 THE ROTARY-NO-TOMO

Rotary World Magazine Press **ロータリーの友**

一般社団法人ロータリーの友事務所 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956 email hensyu@rotary-no-tomo.jp



大楽寺幼稚園へ



認定こども園(学)きぬ学園へ

しもだて紫水ロータリークラブよりの義援品 除菌消臭スプレー